

## 障害者活躍推進計画実施状況

機関名	枚方市教育委員会
任命権者	枚方市教育委員会
評価年度	令和3年度
障害者雇用率の推移	<p>教育委員会 2.88% (令和3年6月1日時点)</p> <p>市長部局(監査委員、市議会事務局、選挙管理委員会、農業委員会含む) 3.27%</p> <p>市全体(市長部局・病院・教育委員会・上下水道局) 2.91%</p> <p>※参考(市全体):令和元年度 3.09%、令和2年度 2.97%</p> <p>(教育委員会):令和元年度 2.85%、令和2年度 3.17%</p> <p>目標値:3%</p>
<b>【目標】</b>	
1.職場満足度	<p>職場満足度(目標:前年度比増)</p> <p>障害のある職員を対象としたアンケートにおいて、市全体としては職場満足度の指標となる、「働きやすい職場だと思いますか」の問いに対して、「満足・やや満足」と回答した割合が、令和元年度は70%だったが、新型コロナウイルス感染症の影響で働く環境に変化があったこともあり(例:テレワークの実施によるコミュニケーション手法等の変化)、令和3年度は65%と若干のマイナス。</p> <p>教育委員会単独で集計を行った場合、「満足・やや満足」と回答した割合は75%であった。</p>
2.雇用率	<p>数値は上記「障害者雇用率の推移」のとおり <b>&lt;目標未達成&gt;</b></p> <p>教育委員会として、目標である3%を上回ることはできなかったが、法定雇用率は上回っている状況となっている。数値の変動については、機構改革による組織の改編が影響したものと考えられる。</p>
3.定着率	<p>(1)採用1年後の定着率 100%</p> <p>※平成21年度～令和2年度の障害者枠での採用者の定着</p> <p>(2)平均勤続年数 11年3月</p> <p>※平成6年からの障害者枠での採用者で、令和3年6月1日在職者</p> <p>(上記は教育委員会を含む市全体の数値)</p>
<b>【令和3年度の主な取組内容】</b>	
<p>[意見交換会の実施]</p> <p>全庁的な状況に関しての職業生活相談員各々の意見や、障害のある職員からの要望を共有化するため、相談員間での意見交換会を定期的を実施</p>	
<p>[研修の実施]</p> <p>令和2年度に本計画理解を目的として、全職員を対象に計画の趣旨を説明したeラーニング研修を実施</p> <p>※令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、各種人権研修は中止。令和3年度はeラーニングを活用する等して人権研修を実施</p> <p style="text-align: right;">(上記は教育委員会を含む市全体の内容)</p>	

[職員アンケートの実施]

「障害者雇用に対する組織での理解」「障害特性に合った配慮」項目の満足又はやや満足の回答率は、市全体として令和元年度と比べ、令和3年度やや低下（教育委員会は75%で市全体の令和元年度の数値を上回った。）。市全体として令和元年度は障害者差別解消法に関する職場研修を実施し、人権意識の醸成を図ったが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で各種人権研修を中止した。それにより啓発が進まなかったことが原因の1つと考えられるため、令和3年度以降は新型コロナウイルス感染症対策を行いながら人権研修を実施するとともに、eラーニングを活用する等し、啓発・人権意識の醸成を図る

（職員アンケートは市全体として実施）

[時差勤務・在宅勤務の整備]

令和3年度については、新型コロナウイルス感染対策を主眼として全職員を対象に時差勤務の実施の徹底を図った。また、在宅勤務についても柔軟に実施できるよう整備を図った。

（上記は教育委員会を含む市全体の内容）